みさと まち

議会だより

６月会議 No.54

平成30年８月１日

大崎市、石巻市、東松島市との
境界変更・財産処分の協議可決 …… 2

補正予算 防災ヘルメット500個配備 …… 3

一般質問 ８議員が20項目 …… 4

追　跡 あれどうなってんのしゃ …… 14

ふれあいコーナー「気の合った仲間たちと」…… 15

着衣水泳を行っている小牛田小学校

大崎市、石巻市、東松島市との境界変更・財産処分の協議可決

６月会議が６月12日から14日まで開かれました。
一般質問では８人が20項目を質問、議案の審議では条例改正や補正予算など８議案を可決しました。

大崎市との境界変更

（要旨）宮城県営土地改良事業として関根、北浦地区の農地整備事業が施行されたことで、従来の地形が変更され境界が不明確となりましたので、美里町と大崎市の境界整理後の区画に合わせて変更することにより、合理的にしようとするものです。

両市町とも編入面積は８万９２１５平方メートルであります。

賛成全員（可決）

石巻市との境界変更

（要旨）宮城県営土地改良事業として南郷地域の農地整備事業が施行されたことで、従来の地形が変更され境界が不明確となりましたので、美里町と石巻市の境界を整理後の区画に合わせて変更することにより、合理的にしようとするものです。

両市町とも編入面積は16万９８６１平方メートルであります。

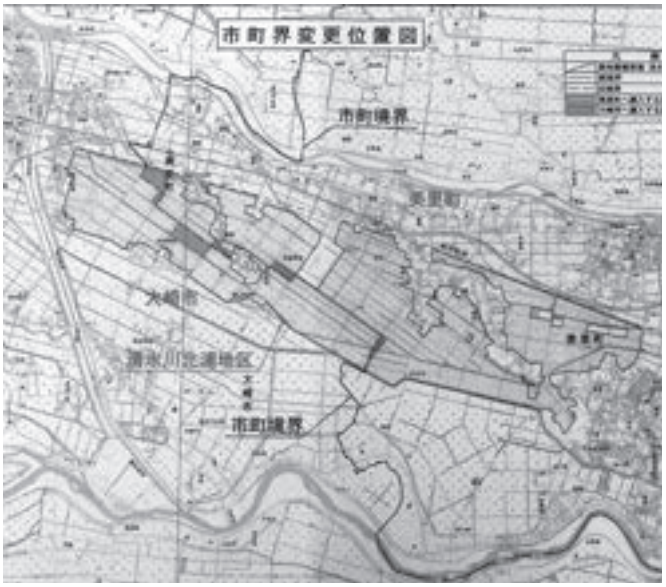
賛成全員（可決）

東松島市との境界変更

（要旨）宮城県営土地改良事業として南郷地域の農地整備事業が施行されたことで、従来の地形が変更され境界が不明確となりましたので、美里町と東松島市との境界を整理後の区画に合わせて変更することにより、合理的にしようとするものです。

両市町とも編入面積は８万８６８８平方メートルであります。

賛成全員（可決）



境界変更になる関根、北浦地区

家庭的保育事業等の条例の一部を改正

（要旨）家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令が30年４月27日に公布、施行されました。代替保育に係る連携施設の確保義務の緩和並びに居宅で保育を行う家庭的保育事業の食事の提供に係る外部搬入施設の拡大及び自園調理に関する規定の適用猶予期間の延長が行われたことから、改正を行うものであります。

賛成全員（可決）

問　業者選定の場合の基準はつくるのか。

答　町の条例などで定める予定はない。

すでに幼稚園や保育所に提供実績がある業者に限られ、アレルギーなどにも十分対応できる業者であることが定められている。

意見が分かれた議案の賛否一覧

■平成30年度６月会議

○は賛成、×は反対、欠は欠席を表しています。議長は表決に加わりません。

議案番号	議案名＼議員氏名	吉田眞悦	鈴木宏通	村松秀雄	吉田二郎	平吹俊雄	手島牧世	佐野善弘	藤田洋一	山岸三男	柳田政喜	前原吉宏	櫻井功紀	福田淑子	千葉一男	我妻薫	大橋昭太郎	賛成	反対	審議結果
議案第5号	平成30年度美里町一般会計補正予算（第２号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	－	14	1	可決

※すべての議案の賛否一覧は美里町公式ホームページに掲載しています。

30年度

補正予算

防災ヘルメット500個配備

一般会計

（要旨）１２０４万円を追加し、総額を１１０億１３１９万円としました。

歳出の主なものは、総務費１０３万円、農林水産業費５３４万円、消防費１５０万円、教育費４１８万円であり、歳入では、県支出金２００万円、繰入金５１５万円、町債４９０万円追加しました。

賛成14 反対1（可決）

質疑

問　災害対策費その他消耗品１５０万円の内容は。

答　町内の学校、各施設に誘導員用の防災ヘルメット５００個を９月の上旬に配備するもの。

問　まちづくり推進費集会所等建設、修繕等補助金58万円の内容は。

答　３団体に費用の３分の１を補助する。

不動堂５区生活改善センターの屋根の塗装、笹舘集会所のフロアの張りかえ、小島集落センターのトイレの改修工事である。

問　学力向上事業２００万円の内容は。

答　放課後学習の支援を行う学力向上相談員等に対する謝礼が、県の補助事業に認められた。学び支援コーディネーター設置事業の継続事業で、放課後や長期休業中などに、学校の空き教室、地区のコミュニティセンターなどを活用し、中学生に学力向上の指導をする。

先生の経験のある方1名を「学び支援コーディネーター」その指導の下、教員免許のある方15名を「学び相談員」大学生や大学卒業した方などで学校の先生を目指している方5名を「学び支援員」としてお願いし、1日2時間、放課後は19日間、夏休みは5日間、冬休みは3日間の予定で行う。

5月会議

5月18日に開かれた5月会議では、条例の一部改正や一般会計補正予算など4議案を審議し原案どおり可決しました。

一般会計補正予算

（要旨）３１０万円を追加し、総額を１１０億１１５万円としました。

歳出の主なものは、非常用放送設備改修工事請負費１３０万円、コミュニティ活動助成金１８０万円であり、歳入の主なものは、雑入に自治総合センターコミュニティ助成金１８０万円、物損事故相手方からの損害賠償金１２９万円追加しました。

賛成全員（可決）

陸羽東線小牛田・北浦間彫堂踏切拡幅工事

（要旨）工事協定額１億３２６１万円で東日本旅客鉄道株式会社と締結し、工事概要は踏切設備設置と踏切設備撤去・整備を行います。

工事期間の９月から11月末までは全面通行止めとなります。

賛成全員（可決）

質疑

問　通学路として使われているが、通行止め期間の対策は。

答　現在、小学生47人が利用している。う回路は東側県道になるが、２キロメートルを超える児童もいるので、児童、保護者の希望を取り、通学バスの利用も考える。

拡幅する陸羽東線小牛田・北浦間彫堂踏切

ズバリ 町政を問う

一般質問

議員が行財政全般について執行機関に疑問点や方針を問うものです

6月12日と13日に一般質問が行われました。今回は8人の議員が、試験焼却や教育行政、スポーツ振興など20項目にわたり町の方針を問いただしました。傍聴者は34人でした。次回の一般質問は9月4日に行われます。

議案審議の採決のようす（6月14日）

福田 淑子 ……5
①試験焼却はやめるべき
②待機児童解消に早く取り組みを
③はしか予防接種への助成を

吉田 一郎 ……6
①花いっぱい運動の取り組みを
②集会所などの工事費補助見直しを

千葉 一男 ……7
①志賀公園の遊具撤去、なぜ

山岸 三男 ……8
①都市計画税は廃止すべき
②北浦梨ブランド化研究会、町の協力は

平吹 俊雄 ……9
①町内スポーツ少年団への支援は
②試験焼却への決断はいつ

手島 牧世 ……10
①「中学校を一校にする」と決めたのは
②スイミングセンター収益の検証は

佐野 善弘 ……11
①郷土資料館の常時開館は
②利用しやすい図書館運営を

我妻 薫 ……12
①「長崎に学ぶ」は継続を

一般質問あれこれ …13
各議員のページでお知らせできなかった質問を抜粋します。

福　田　淑　子

一般質問

試験焼却はやめるべき

〈町長〉安全性を確認しながら進めていく

問　焼却炉周辺の松葉や土壌から、重金属元素が検出され、焼却処理にはセシウムを拡散させる可能性があるということが明らかになった。試験焼却をしてみないと分からないというが、私たちは実験台ではない。環境省と県の話をうのみにするのではなく、調査すべきである。

町長　いろいろな方々の意見を聞き、安全だと考えているが、例えばセシウムが地上に多く出ていたり、最終処分場にそういう物質が流れたりすることを確認したら、当然、中止すべきと考える。

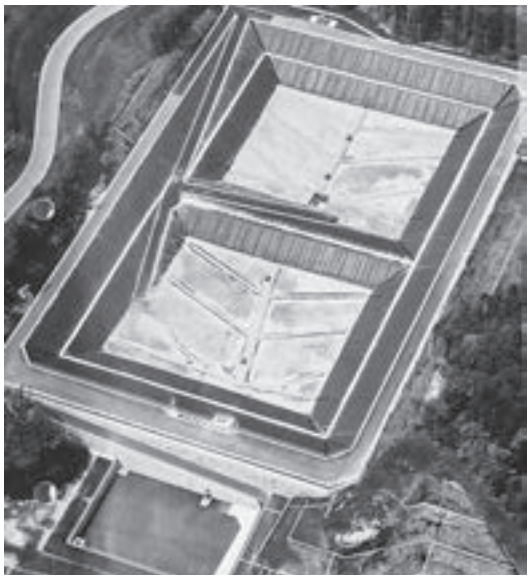
問　多くの町民から不安だという声がでている。それに応える形がなぜ、試験焼却なのか。直ちに中止すべきと考えられないのか。

町長　大崎地域広域行政事務組合で協議してきており、その方向性はとっていく。

安全を担保しつつ、試験焼却を進めていく。

待機児童解消に早く取り組みを

〈町長〉全庁で対策の協議を行う



焼却灰が埋め立てされる
大崎広域大日向クリーンパーク

問　6月1日現在の待機児童数は。

町長　0歳児20人、1歳児8人、2歳児18人で合計46人である。

問　新保育所が32年度開所であり、来年度は間に合わない。3月では37人であった。これでは子育て支援に追いつかない。

駅東の土地を購入するから延びている。町有地であれば今年建設年度に入れる。働けない状態は死活問題である。

町長　議会終了後、担当課と協議しながら、全庁で対策を講じていく。

はしか予防接種への助成を

〈町長〉助成は難しい

保育所建設は急務

問　厚労省は感染が広がっている事態に対し、5月11日「重症化しやすい妊婦や0歳児の感染を防ぐため、接触することの多い病院や保育所の職員に2回の予防接種を徹底する方針を決め通知する」とある。南郷病院、保育所職員への接種を行い、未接種の住民への助成を行うべきである。

町長　南郷病院の職員は病院負担で接種している。

幼児施設などの職員は今後検討する。

全部の方に助成するのは難しいと考えている。

吉田二郎

花いっぱい運動の取り組みを

〈町長〉緑化活動事業などを活用

問 ここ何年か、町内の花壇に花が植えられていなかったり、植えてあっても花壇全体ではなく寂しい気がする。
　花いっぱい運動の取り組みをすべきと思うが、どのように考えるか。

町長 「すばらしい美里町を創る協議会」において、環境美化の取り組みとして花いっぱい運動を行ってきたが、会員の高齢化により26年度から実施しなくなった。今後については、「美里町緑化推進委員会」が行っている緑化活動事業などを活用して、地域の美化運動の推進を各行政区に働きかけていきたいと考えている。

問 「人権の花運動」は、主に小学生を対象とした啓発運動で、命の尊さを実感し、その中で豊かな心を育み、優しさと思いやりの心を体得することを目的としている。
　本町において、「人権の花運動」に取り組んだ小学校はあるか。

町長 25年度に宮城県の人権啓発活動地方委託事業を活用して、「人権の花運動」を町内各小学校で実施した。
　また、31年度においても人権啓発活動地方委託事業の受託を宮城県に申請し、人権の花運動を実施する計画でいる。

南郷高校で花を植えてくれた花壇

集会所などの工事費補助見直しを

〈町長〉世帯数を基準とする考えはない

問 集会所の建て替えや修繕を希望している行政区や自治会はあるか。

町長 集会所の建て替えを希望している行政区が1行政区ある。

問 工事費に対する補助金額は、世帯数の多い行政区も少ない行政区も同じである。世帯数の少ない行政区には、自己負担金が少なくなるように見直しをしてはどうか。

町長 補助金については、建設、修繕等に係る工事費を基本とすることから、世帯数を基準とする見直しについては考えてない。

補助金と会員の負担金で建て替えられた集会所

千葉一男

一般質問

志賀公園の遊具撤去、なぜ

〈町長〉地元行政区の要望

問 美里町公共施設等総合管理計画が28年に作成。今後40年間の全ての公共施設などの累計更新費は1119億円で、年平均28億円。新規の整備、用地取得を含めた投資経費実績値は13・7億円、計画値と実績値を比較すると約2倍。第1期個別施設計画の進捗を伺う。

町長 第1期計画は16計画で、策定済み10計画、本年度2計画、来年度以降策定4計画である。

問 公共建築物の総量は2割削減するとしているが、進め方について伺う。また、本町の一人当たり延べ床面積は27年に約5・96平方メートルで全国平均3・24平方メートル、1・7倍と公共建築物が大変多いが。

町長 本計画の対象は108施設であり、これらを今後40年かけて延べ床面積を2割以上削減する計画である。

具体的には住民ニーズを的確に把握し、利用度の低い施設については縮小や統合などで再配置及び除却等の検討を進め目標に近づける。

問 志賀公園の遊具が撤去された。撤去理由と新規遊具設置までの経過を伺う。

町長 撤去理由は地元行政区などからの要望であり、検討した上で撤去を決めた。新規遊具設置については、ふどうどう幼稚園児の散歩コースであることから、3歳児から6歳児向けの幼児用遊具を地元行政区、自治会に提案し、同意を得て設置した。

問 利用者に対する付加価値の極大化を目指したサービス提供のために、意向確認や期待・要望などをどんな方法で把握し利用者に応えているのか。

町長 地元住民、行政区長、自治会、小学校区PTAなどの要望をお聞きしながら、可能な範囲で対応している。

問 利用者の声を届けた時の町の考えは「問題解決の一つとして撤去や改善改良がある」ということだった。縮小時代だからこそ、行政サービスの劣化にならぬよう気配りが大事と考えるがどうか。

町長 今後は単年度でなく計画的に対応していきたい。

問 美里町に都市計画マスタープランは必要なのか。都市計画税を納める人にどんなメリットがあるのか。

町長 都市計画法に基づき定める必要な計画であり、都市計画事業などを実施することにより、土地・家屋所有者の利益が増加する。

問 駅前の道路のネットワーク、特に都市計画道路の整備や見直し及び小牛田駅東西を結ぶ道路整備は進んでいるのか。

町長 都市計画道路の見直しを行いましたが、実行計画はない。

問 都市計画税は目的税。課税目的は何か。

町長 都市計画事業または土地区画整理事業に要する費用に充当することを目的とする。

問 固定資産税と都市計画税の違いを伺う。

町長 都市計画事業の財源として使用されるべきものであることから、都市計画税は都市計画事業のうち、小牛田駅東部開発事業及び下水道事業の財源の一部として使用している。

問 目的税であるなら、目的達成時期があると思うがいつか。人口減少時代の美里町の都市づくりと目指す方向を伺う。

町長 達成時期は都市計画マスタープランの目標年度である41年度、またコンパクトなまちづくりを目指す方向で考えている。

志賀公園に新しく設置された遊具

山　岸　三　男

都市計画税は廃止すべき

〈町長〉一定程度方向性を示し改善したい

問　都市計画税の使用目的は、都市計画法に基づき計画設定された、都市計画事業に対して行うものとされている。
　27、28年度で下水道事業と都市計画道路等交通施設事業の件数は。

町長　美里町流域関連公共下水道1件で、工事件数は27年度15件、28年度21件。
　また、都市計画道路事業、都市公園事業、その他都市計画事業はない。

問　26、27、28年度の都市計画税の徴収額は。

町長　決算額で26年度9737万円、27年度9535万円、28年度9647万円である。

問　30年度の都市計画税の使途は。

町長　これまで実施してきた都市計画事業に係る地方債の償還金3431万円、公共下水道建設事業に係る企業債償還金6288万円を充当する計画である。

問　県内市町村の都市計画税賦課状況はどうなっているか。

町長　県内35市町村のうち賦課していないのは4市14町村で、賦課しているのは10市7町である。

問　都市計画区域の見直しを検討する考えは。

町長　現在、都市計画区域の見直しは考えてない。

問　以前より不公平税制と言われ、栗原市は2月議会で都市計画条例を廃止した。本町においても廃止するか改善すべきと思うが。

町長　都市施設の整備事業が完了した時点で検討したい。

利用者の多い牛飼公園

北浦梨ブランド化研究会、町の協力は

〈町長〉関係機関と協力し支援する

問　「美里町特産ブランド化研究会を設立した」と6月5日河北新報の記事で報じられた。地元生産者6人で構成し、町や県、みどりの農協が協力するとあったが、具体的にどのような協力を考えているのか。

町長　以前から産業活性化戦略室ではブランド化に向けて計画は作ってある。生産者が北浦梨のブランド化に向けてどういう形がいいのか、どういう取り組みができるのか、日々メンバー6人で協議している。それに沿って県普及センター、JA、町がどういう形の支援が一番いいのか考えている。

問　町には商品開発支援事業がある。それで支援を進めるべきと思うが。

町長　※ブランディングの取り組み内容および進捗状況に応じ、商品開発支援事業の活用も含め支援を行う。

ブランド化が期待される北浦梨

※ブランディング…ブランドを構築するための取り組み

平　吹　俊　雄

町内スポーツ少年団への支援は

〈町長〉指導者登録料、募集チラシなど助成

問　美里町各種大会等参加補助金交付要綱において交付対象者、補助対象事業、補助基準はどのようになっているのか。

町長　交付対象者は、小中学校、町のスポーツ・文化の振興に寄与する5人以上の団体または個人。

補助対象事業は、町の要綱に定める大会に出場した場合の参加に要する交通費や大会参加費、宿泊費など。補助割合は、区分により小中学校は10分の10以内、2分の1以内、その他団体・個人は2分の1以内で1人3万円を限度とする。

問　「還暦小牛田野球クラブ」がこの度全国大会に出場するが、その対象にならないのはなぜか。

町長　日本野球協会の主催ではないことから該当にならない。

問　町内におけるスポーツ少年団に対してどのような支援を行っているか。

また、加盟団体数、補助金額は。

町長　指導者登録料、美里町スポーツ少年団選抜野球大会開催の助成、交流事業、団員の募集チラシなど。22団体、25万2千円である。

町主催の男女少年バレーボール大会

試験焼却への決断はいつ

〈町長〉総合的に判断し年内中に

問　大崎市では試験焼却に関する住民説明会を市内3カ所で行い、終了後大崎市長は「説明会で出された意見を検証し、総合的に判断する。6月定例会には何らかの方向性を出す」と述べていますが、本町の考えは。

町長　安全性を確認した後、試験焼却を実施し、宮城県の方針である圏域内での焼却処分に向け、関係市町、大崎地域広域行政事務組合、宮城県および環境省と連携を図りながら協議を進めていく。

問　大崎市は試験焼却実施へ4699万9千円、6月議会に予算を提案する考えで、可決されれば9月定例会前までに始める方針を表明した。すでに行っている黒川、仙南広域いずれも空間放射線量など基準値以下、石巻市でも10月ごろから行うようである。試験焼却を年内中には決断をすべきではないか。

町長　大崎広域組合の方向性が決まり次第、予算化をする。

問　年内にその辺の決断は出すべきではないか。

町長　大崎広域組合の中でも議論され方向性が出てくるので、その時に総合的に判断をし、年内中に決断する。

汚染稲わらが保管されているビニールハウス

「中学校を一校にする」と決めたのは

〈教育長〉学校再編ビジョンである

手　島　牧　世

問　教育委員会定例会で「区長には動員を」「中学校が一つに統合するというインパクトを与える」とあるが。

教育長　住民が説明会に参加してもらうためである。

問　中学校を一校にするとはどの様にして決定したのか。

教育長　28年6月の学校再編ビジョンである。

問　なぜ専門家を含む学校教育環境審議会の答申を尊重していないのか。

教育長　「一学年につき3学級以上の学校規模を基本とすることが望ましい」との記載を尊重した。

問　この答申を教育委員会で検討したのか。

教育長　定例会で審議がなされていると確認している。

問　疑問やさまざまな考えを持つ方に、きちんと説明して協議検討につなげていくためには、まだまだ説明が足りない。討議が必要では。

教育長　秋ごろに懇談会を実施する。

十分な検討が望まれる中学校再編

スイミングセンター収益の検証は

〈町長〉住民の福祉増進が目的である

問　3月会議答弁で「スイミングセンターは事業の採算性を目的としていない。収益の検証はしていない。」と断言したが、その根拠は。

　また、効率性かつ有効性についても、住民に対して説明責任があると思うが。

町長　住民の福祉増進が目的である。

　スイミングセンターは、住民の安全性および利便性を優先に考えている。

問　スイミングセンターの利用料金の詳細は。

町長　大きく分けて個人利用と団体利用である。

問　年々使いにくい状態になっていると感じるが、特に券売機のボタン数は現在いくつあるのか。

町長　36種類である。

問　36種類もあり、購入する券が分かりづらい状態である。

　また、町内、町外、障害のある方で利用料が違う、その理由は。

町長　町内の小中学生、障害者は減免の対象で無料。町外の障害者は半額と設定した。

問　利用料金一覧にその記載がない理由は。

町長　通常的な普通券、回数券の部分を抜粋して記載している。

問　レーン借用や障害のある方の利用は、通常ではないということか。

町長　プールに来た段階でお話を伺ってから、券売機で購入いただいている状況である。

みんなが使いやすい券売機に

佐　野　善　弘

一般質問

郷土資料館の常時開館は

〈教育長〉早期開館に向け準備を進める

問　現在の整備状況と活用は。

教育長　整備状況は、紫外線等対策フィルム、調湿ボードを内蔵した掲示パネル、展示コーナーを開設した。

　活用は、昨年度は2回の一般開放期間を設けた。町内小学校4校の見学を受け入れし、一般来館者については随時受け入れた。

問　基本構想はできているのか。

教育長　まだ策定には至っていない。文化財保護委員会の意見を聞いて、教育委員会として協議をし、環境を整えていく。

常時開館が望まれる郷土資料館

問「後藤の槍」の展示は。

教育長　白木のさやを作成し、刀身と柄を分けて、刀身は郷土資料館に、柄は中央コミュニティセンターに保存、展示している。防犯カメラ設置の意見もあり、今後の展示の仕方、展示場所をどこにするか協議する。

問　ボランティア募集の進捗は。

教育長　9月から10月にかけて募集する計画で、お願いする仕事の内容は、ただいま検討中である。

利用しやすい図書館運営を

〈教育長〉住民の意見要望を反映させる

問　地域資料の収集、整理を的確に行い、人づくり、地域の発展、まちづくりに貢献できる情報の発信拠点を目指すとは。

教育長　地域資料（行政資料、個人出版、市販されている図書、広報紙、町の事業などのチラシ、視聴覚資料）を貸し出し利用ができるよう、データ管理をしている。

　また、町に関する新聞記事、広報記事のスクラップ作成を行い、町の未所蔵資料の情報収集に努め、資料の整備につなげていきたい。地域の歴史を知ること、美里町の記録を残すことが今後のまちづくりにつながると考えている。

問　住民からの意見を反映させ、行政と住民が一体となった図書館運営を行うとは。

教育長　図書選書会を年3回行い、蔵書についても住民からの意見や要望を反映させることで、自ら学ぶ学習の拠点づくりを進めていきたい。

問　千葉亀雄文学室は、現状は利用が低い状況で、文学室の展示内容を再検討し、その活性化を図るとあるが、具体的な内容は。

教育長　遺品や自筆原稿など新たな資料の収集、展示は難しいが、千葉亀雄の執筆記事が掲載されている当時の図書、雑誌などを展示していきたい。

　また、つながりのある、明治、大正、昭和に活躍した文人に関する資料も収集していきたい。

千葉亀雄のイラストを生かした取組を

我妻　薫

「長崎に学ぶ」は継続を

〈町長〉3年後は意見を参考に計画

問　美里町になってからも12回を数える「長崎に学ぶ」中学生派遣事業、今後どう生かすか。

町長　核兵器の恐ろしさや戦争の悲惨さを体験する場、平和の尊さを学ぶ機会、町民に広く平和の大切さを訴え、戦争のない平和な社会をつくっていくことに貢献するもの。

問　原爆パネルと一緒に、事業に参加した中学生の感想文章が展示され、読む機会があった。

町長も読んでいると思うが、どのような感想を持つか。

町長　これからも子供たち一人一人に、そして多くの輪を広げながら、この事業を展開していきたいと思っている。

問　原爆資料館の写真や展示物、現地の被爆者の生の声、教会の跡地とか原爆の実際、生々しい感じを見聞きすることは、大きなインパクト。継続することをどう思うか。

町長　毎年そういう思いで行かせたいが、全校生徒に長崎から来た人の話を聞かせるいい機会と思っている。

問　3年に1回休むのは、背景に財政の問題もあると推測する、幾ら財政が浮くのか。

町長　昨年度で約120万円の経費。中学校在籍の3年間のうちの一度は、そのような話を直接聞く機会を提供することも広げる方法と考える。

問　27年度は、事業は継続しながら長崎から呼んでいる。理由にならない。

町長　31年、32年は中学生の派遣事業に戻るが、33年、3年後に再度、意見を参考に事業計画を組んでいきたい。

問　必要性は認めると確認するが、教育長も毎年つないだ方がいいと思わないか。

教育長　できれば、継続をお願いしたい気持ちはある。

問　非核平和都市宣言の町としての平和教育の具体化について、どう考えているか。

教育長　核兵器の完全廃絶を世界に訴えるために、町内の子供たちが原子爆弾の投下による広島、長崎の悲劇の歴史を学ぶ必要があると考えており、町と連携し、子供たちにその機会を提供していく。

問　「チェルノブイリ28年目の子どもたち」というDVDの活用を提案した。

その後どうなったか。

教育長　校長会でも話をして配ったが、活用までは確認していない。

問　内部被ばくの怖さを教えてくれるDVDに、教育長はどんな感想か。

教育長　学校で体育の授業が3段階に分けられるなど、ショックであった。

問　「長崎に学ぶ」ことをつなぎ、核と人類は共存できないことを伝えるメッセージに。

教育長　平和や命の尊さを理解してもらう。

心の中に平和のとりでを築けるようにしたい。

中学生派遣事業の継続を

一般質問 あれこれ

吉田 二郎

補助金交付の効果は

問 各団体への補助金が減額され、事業の見直しをしなければならない団体もあると聞いた。補助金額はどのようにして決めているか。
　また、補助金を交付することの効果は。

町長 補助金については、毎年、各団体から提出された要請書に基づき、法令外負担金等審査委員会において、各補助金などの内容および金額について調査した上で適正と思われるものを当初予算に計上している。
　交付した補助金は間接的に町民の福祉の向上につながるものと考える。

山岸 三男

中学校建設用地適地選定等業務について

問 適地選定業務内容に本町の総合計画・総合戦略など包括されているのか。

教育長 美里町総合計画・総合戦略に示す、学校再編ビジョンの推進を踏まえて、中学校の再編業務に必要な内容を委託している。

問 内部検討委員会を設置するとしているが、そこで適地選定を確定するのか。

教育長 土地、インフラ交通関係といろいろな要素が絡んでくる。
　庁舎内の関係部署の情報を共有し方向性を見いだしていく組織で、その中で決定することはない。

陳情書等一覧

陳情書1件は6月会議で全議員に配付しました。

件　名	提出者	受　付
臓器移植の環境整備を求める意見書の採択を求める陳情書	移植ツーリズムを考える会 理事　井田　敏美	30年5月28日

※陳情書とは、紹介議員のある請願書以外のものをいいます。

みなさんの声

議会だよりのクイズにお寄せいただいたハガキやメールのメッセージを一部ご紹介します。

- 中学校を統合するにあたって交流会もしてほしいし、部活も先に統合してほしいです。学校によって無い部活があるのはとても残念です。（42歳）
- 議会だよりをすみずみまで読んでいると町政の難しさを感じる。新しい議員たちに希望を託します。活気のある町にしてください。（80歳）
- 議会だよりで町政全体と各議員のおよそが把握でき大変役に立っております。編集委員の方々、毎回ご苦労さまです。最近カタカナ語の専門用語が多くなっており、高齢者のため、簡単な解説を付記していただければ幸いです。（81歳）
- 美里町で行われていることを詳しく知ることができるため、いつも楽しみにしています。身近な存在です。これからも楽しみにしています。（27歳）
- 美里町で行われていることを詳しく知ることができ、いつも活用しています。これからも楽しみです。（56歳）
- 美里町を詳しく知ることができるため、いつも拝見しています。これからもいろんな情報をよろしくお願いいたします。（25歳）
- 初めてはがきを出しましたが、内容がとても出しやすく、わかりやすいと思いました。（66歳）
- 傍聴に次は行ってみたいと思っています。新議員の方々も期待しています。皆の声を反映できることを願います。まずは情勢にとらわれず…。（68歳）
- 国民健康保険税条例の一部改正に注目しています。試験焼却に関心をもっています。安全という数値はとても難しい。中学校再編整備計画進捗状況、孫がいるのでとても気になる事案です。（不詳）
- 美しい町、美里町を町民みんなで築き上げていきたいですね。これからも議会だより届くのを楽しみにしています。（38歳）

追跡 あれどうなってんのしゃ

28年３月議会の予算審査で意見を付し、議会だよりNo.47（29年2月発行）で追跡した**「その後」**を報告します。

美里町郷土資料館がオープン。

地域住民からも期待の声が上がっており、展示計画を早急に進められたく町に求め、28年12月会議で「紫外線等防止フィルム貼り付け工事費334万円」、「展示ケース等購入費582万円」の補正予算を承認し、文化財の展示が進み、29年８月にオープンしました。

どうなった

29年には２度の一般開放を行い、８月に321人、11月に145人の方が来館しました。

また、30年１月には４校の児童162人が来館し、町の文化財や歴史について学習しました。

現在は、申し込みによる公開ですが、30年度予算審査で意見に付したとおり、常駐職員の配置、常時開館するよう町に求めていきます。

オープン前に議会で視察

ふれあいコーナー

気の合った仲間たちと

鈴木（すずき）　文彰（ふみあき）

毎年6月頃に高校時代の気の合った男女10数名の仲間と温泉旅行をしています。今年で28年目になりました。

私たちも今年で65歳となり、人生の節目を迎えており、まだ現役で働いている人、すでに退職している人、いろいろ様々です。

今年は山形の肘折温泉への旅でした。

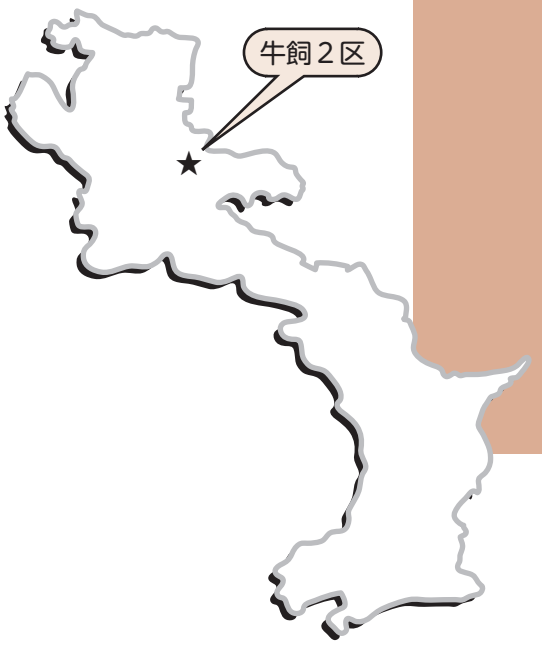
一年ぶりの再会で、話題は定番の年金、健康、孫の話もありましたが、今年の話題中心は旅行の話でした。

ある人は東海道五三次の徒歩制覇を完了して、現在は中山道に挑戦中のこと、ある人は現存している12天守を訪ね歩くのに挑戦中、ある人はご夫婦で海外旅行に行くのを楽しみにしているとか・・・。

各人いろいろな方法で活動的に楽しんでいるなあと感心しながらも、すでに退職して第二の人生を歩んでいる私に、とても良い刺激を与えてくれました。

私も47都道府県制覇の目標持って旅行でもして、自分の第二の人生に活力を得たいと感じました。

この仲間たちと来年も再会して、私にどんな刺激を与えてくれるか、今から楽しみです。



今回は牛飼２区の
鈴木文彰さんからの投稿です。

表紙写真

7月13日(金)に小牛田小学校で着衣水泳の授業が行われました。

低・中・高学年に分かれ、服を着たまま泳ぐ体験や、ペットボトルで浮く方法を学習しました。

クイズ

問　○の中には、どんな数字、文字が入るでしょうか。

①美里町と○○市、石巻市、東松島市との境界変更
②６月会議の傍聴者は○人でした
③一般質問、○人の議員が20項目を質問

応募方法

ハガキまたはＥメールに答え、住所、氏名、年齢、ご感想などを記入の上、議会事務局までお寄せください。正解者の中から抽選で５人に記念品を差し上げます。

あて先

〒987－8602
美里町議会事務局　議会だより係
E-mail:gikai@town.misato.miyagi.jp

締切日

平成30年８月31日㈮(当日消印有効)

前号の当選者　おめでとうございます
（応募２６件、正解者２５人）

・荒　川　たえ子　さん(牛飼１区)
・邉　見　尚　子　さん(西　　原)
・石　田　奈津子　さん(桜 木 町)
・鈴　木　定　夫　さん(的場柳原)
・伊　藤　未　来　さん(福 ヶ 袋)

◎前号の答え

（109・24・10）

お知らせON

議会だよりでお伝えしきれない会議の記録は、美里町公式ホームページまたは近代文学館や南郷図書館でご覧になれます。

美里町公式ホームページ
(URL:http://www.town.misato.miyagi.jp/)の「町議会･監査」→「会議録」から閲覧できます。

皆さん議会を傍聴してみませんか

次回の会議　予定

９月４日(火)午前10時から

手続きは簡単、当日住所と名前を書くだけです。

一般質問通告書は、ご希望の方に無料で提供します。

議会ライブ中継配信
会議の映像を配信しています。詳しくは議会事務局まで。

編集後記

青い空と白い雲、そして風の中にも夏を感じるようになりました。どこからか小綬鶏(こじゅけい)が「ちょっと来い」「ちょっと来い」と呼んでいます。昔、居久根(いぐね)の中で「何回続けて鳴くんだろう」と数えていたことを思い出します。田んぼの畔(あぜ)からよく見ていたメダカの学校も、今はなかなか見つけられません。水に流れてつーいつい。皆様と共に良い方向へ進んでいきたいですね。

皆様のお陰を持ちまして、この度も無事に編集を終えることができました。厳しい暑さが続きますが、熱中症には十分気をつけて、お体を大切にしてください。

（手島　牧世）

生命力あふれる麦畑

発行責任者
議長　大橋昭太郎

議会だより編集特別委員会
委員長　柳田政喜
副委員長　佐野善弘
委員　村松秀雄
委員　吉田二郎
委員　手島牧世
委員　山岸三男